

(2) -1 専門教育科目

区分	1年次	単位	2年次	単位	3年次	単位	4年次	単位	備考
専門基礎科目 社会福祉専攻 介護福祉コース	社会福祉Ⅰ	2	社会保障制度Ⅱ□◎△	2	認知症の理解Ⅱ	2	介護総合演習Ⅴ	2	43科目 100単位 必修 全科目、他専攻・コースの学生は履修不可。
	社会福祉Ⅱ	2	発達と老化の理解Ⅰ	2	障害の理解Ⅱ	2	医療的ケア実践論・演習	2	
	コミュニケーション論	2	発達と老化の理解Ⅱ◎	2	介護リハビリテーション論	2			
	社会保障制度Ⅰ□◎△	2	認知症の理解Ⅰ◎	2	介護家政・環境論	2			
	介護概論◎	2	障害の理解Ⅰ◎	2	チームケアマネジメント論	2			
	高齢者介護論Ⅰ	2	身体構造と機能Ⅰ◎	2	生活支援技術・形態Ⅱ	4			
	コミュニケーション技術Ⅰ	2	身体構造と機能Ⅱ	2	生活支援技術・余暇	2			
	生活支援技術・基本Ⅰ	4	高齢者介護論Ⅱ	2	生活支援技術・家政	2			
			障害者介護論	2	生活支援技術・環境	2			
			コミュニケーション技術Ⅱ	2	介護過程Ⅱ	4			
			生活支援技術・基本Ⅱ	4	介護過程Ⅲ	4			
			生活支援技術・形態Ⅰ	2	介護総合演習Ⅲ	2			
			介護過程Ⅰ	2	介護総合演習Ⅳ	2			
			介護総合演習Ⅰ	2	医療的ケア論	2			
			介護総合演習Ⅱ	2	医療的ケア実践論	2			
			介護実習Ⅰ	2	介護実習Ⅱ	4			
					介護実習Ⅲ	4			
専門教育科目 社会福祉専攻 社会福祉コース 専門展開科目	ソーシャルワーク演習Ⅰ□	2	ソーシャルワーク演習Ⅱ□	2	ソーシャルワークの理論と方法Ⅰ□	4	社会福祉運営管理論□■	2	社会福祉士受験資格取得者は、24科目60単位修得
	社会福祉原論□◎	4	ソーシャルワークの基盤と専門職□◎	2	ソーシャルワークの理論と方法Ⅱ□	4	更生保護□	2	
	高齢者福祉論□◎	2	ソーシャルワークの基盤と専門職(専門)□◎	2	権利擁護と成年後見□	2	ソーシャルワーク演習Ⅳ□◎	2	
			障害者福祉論□◎	2	ソーシャルワーク演習Ⅲ□	2	ソーシャルワーク演習Ⅴ□	2	
			児童・家庭福祉論□◎※	2	ソーシャルワーク実習指導Ⅰ□	2	ソーシャルワーク実習指導Ⅲ□◎	2	
			地域福祉論□※	4	ソーシャルワーク実習指導Ⅱ□	2	ソーシャルワーク実習□◎	6	
			公的扶助論□	2	社会調査法□■	2			
			保健医療□	2					
専門展開科目 (福祉)	海外福祉事情Ⅰ	2	人間行動と社会環境	2	医療ソーシャルワーク実践論	4	卒業研究	4	
	海外福祉事情Ⅱ	2	国際福祉研究	2	高齢者支援展開論※	2	就労支援■	2	
専門展開科目 (福祉関連領域)			保育原理	2	子ども家庭支援論	2			
			社会的養護Ⅰ	2	子どもの食と栄養◎	2			
			子どもの保健	2	公衆衛生	2			
			障害児療育	2	精神疾患とその治療◎	4			
			児童・家庭福祉論Ⅱ	2	臨床心理学▲	2			
			精神保健学	2	カウンセリング演習	4			
			発達心理学※	2	障害児・者の心理▲◎	2			
			社会心理学▲	2					
			カウンセリングの基礎	2					
			教育心理学*	2					

注1) 社会福祉士受験資格の取得に必要な科目については、「Ⅶ 資格取得の方法 1. 社会福祉士受験資格の取得について」を確認すること。

注2) 介護福祉コースでは、社会福祉士受験資格科目の「社会保障論」は、「社会保障制度Ⅰ・Ⅱ」と読替を行う。

注3) 他学科・他専攻・他コース科目等を履修する場合は、必ずしも他学科・他専攻・他コースの開講年次に履修する必要はない。

(2) -2 専門教育科目 (資格科目)

区分	1年次	単位	2年次	単位	3年次	単位	4年次	単位	備考	
専門展開科目 (福祉関連資格)	健康管理学(健康相談活動を含む)◇		2	労働衛生学◇		4			第一種衛生管理者免許資格登録者のみ履修可(労働法を除く)	
				労働安全衛生法(じん肺法を含む)◇		2				
専門教育科目 専門展開科目(教育・特別支援教育)	教師論◎△○	2	児童生徒指導論(進路指導を含む)◎△○	2	教育相談(カウンセリングを含む)◎△○	2	教職実践演習(中・高)◎△	2	◎△印 12科目23単位 +4単位修得 ○印 9科目18単位 修得	
	教育課程論◎△○	2	特別活動の指導法◎△○	2	教育実習指導(中等)◎△	1	教育実習(中等)I◎△	2		
	教育行政概論*	2	教育方法論(ICT活用含む)◎△○	2						
				教育法規◎△○	2					
				特別ニーズ教育論◎△○*	2					
				総合的な学習の時間の指導法◎△○	2					
						福祉科指導法◎	4			
						公民科指導法I△	2			
						公民科指導法II△	2			
				生涯学習支援論◆	4	社会教育経営論◆	4	社会教育課題研究◆		2
					社会教育演習◆	1	社会教育実習◆	1	◆印 5科目12単位 修得	
			障害児教育論●	2	病弱者の心理・生理・病理●	2			●印 15科目 29単位 修得	
			知的障害者の心理・生理・病理●	2	視覚障害者、聴覚障害者の心理・生理・病理●	2				
			肢体不自由者の心理・生理・病理●	2	知的障害教育I●	2				
			肢体不自由教育I●	2	知的障害教育II●	2				
					肢体不自由教育II●	2				
					病弱教育I●	2				
					病弱教育II●	2				
					障害児教育課程論●	2				
					重複障害・LD等教育総論●	2				
					特別支援教育実習指導●	1	特別支援教育実習●	2		
			肢体不自由教育総論	2	知的障害教育総論	2				
					病弱教育総論	2				
					聴覚障害者の言語障害指導	2				

- 注1) 教育職員免許状の取得に必要な科目については、「VII. 資格取得の方法 4. 教育職員免許状の取得について」を参照すること。
- 注2) 教育職員免許状、社会教育主事(基礎資格)、第一種衛生管理者免許科目(◇:生理学、労働法は除く)の取得にかかる科目については、資格課程登録をしていない場合は履修不可。
- 注3) 教職実践演習には「中・高」「養護教諭」「小学校」があるので、複数の免許を希望する場合はそれぞれの教職実践演習を履修すること。
- 注4) 高等学校教諭一種「公民」を取得する場合は、「哲学」「倫理学」のいずれかを履修の上、必修科目を除く▲、または☆の中から6単位以上履修すること。

(3) 資格課程科目

区分	1年次	単位	2年次	単位	3年次	単位	4年次	単位	備考
教育学 科目 養護教諭	衛生学○	2	栄養学（食品学含む）○	2	養護実習○	4			○印 39単位 修得
	学校保健学（学校安全を含む）○	2	健康相談活動の理論と方法 ○	2	看護臨床実習○	2			
	養護教育学○	2	看護学（救急処置を含む）○	4	教職実践演習（養護）○	2			
	解剖生理学Ⅰ○	2	地域看護学○	2					
	病原微生物学○	2	養護実習指導○	1					
	精神保健学○	2	看護臨床実習指導○	2					
			公衆衛生○	2					
			臨床心理学○	2					
			道徳の指導法○	2					
			解剖生理学Ⅱ◎	2					
		免疫学概論◎	2						
		薬理学概説（薬物乱用防止を含む）◎	2						

注1) 養護教諭課程の登録をしていない場合は、履修不可。詳細については、「Ⅶ. 資格取得の方法」を参照すること。

2-6. 資格取得に必要な単位

《社会福祉専攻 介護福祉コース》（卒業要件単位：128単位）

社会福祉専攻 介護福祉コース	総合教育科目					小計	専門教育科目		資格課程 科目	合計
	基礎	健康	コミュニケーション	教養	キャリア		専門基礎	専門展開		
							必修	選択 <small>（総合教育 科目含む）</small>		
卒業要件 （介護福祉士受験資格）	必修 6	選必 2	選必 2	必修 12	必修+資格 10	32	100	—	—	132
社会福祉士受験資格	6	2	2	12	16	38	100	60	—	198
高等学校教諭（福祉）	6	2	2	16	30	56		87	—	243
高等学校教諭（公民）	6	2	2	30	24	64		35	—	199
高等学校教諭（公民・特支）	6	2	2	30	24	64		64	—	228
社会教育主事（基礎資格）	6	2	2	16	10	36		20	—	156
第一種衛生管理者	6	2	2	16	10	36		10	—	146
養護教諭	6	2	2	16	34	60		20	39	219

※ 卒業要件単位には、介護福祉士受験資格取得のための単位を含んでいる。

※ 高等学校教諭（福祉）を取得するために必要な単位数には、社会福祉士受験資格取得のための単位を含んでいる。